

令和5年度  
「介護ロボット等活用ミーティング」開催のご案内  
～ 本音で語ろう！ 介護現場で働くみんなの情報交換会 ～

### 1. 背景・目的

我が国では、高齢者の急増から現役世代の急減に局面が変化するなか、介護ロボットやICT等のテクノロジーを上手に活用し、介護現場の生産性を向上する取り組みが各所で実施されています。

一方、テクノロジーを高齢者・障害者介護の現場において利用する場合、利用者のADLの維持・向上と安全確保は勿論のこと、介護サービスの質や介護職員の負担軽減にも十分配慮しながら導入・利活用することが求められます。

こうした背景のもと、当協会では昨年度に続き、介護ロボット等(福祉用具や ICT 機器を含む。)の導入及び利活用に関する情報交換の場として「介護ロボット等活用ミーティング」をオンライン開催することと致しました。

本ミーティングでは、介護ロボット等の導入・利活用にあたっての工夫や課題を共有化し、介護現場における介護ロボット等の効果的な活用を促し、楽しく・働きやすい職場環境の構築を目的と致します。

参加を希望する方は、協会ホームページからお申込みください。



### 2. 開催予定(予定)

全5回、下記の日付とテーマで開催致します。

※詳細は、別紙(日程表)をご覧ください。

11月				
13日(月)	14日(火)	15日(水)	16日(木)	17日(金)
オンライン開催を予定				
13時～15時				
開催テーマ				
A	B	C	D	E
介護機器等を活用した <u>生産性向上の取組み</u> を推進しよう	介護機器等を活用した <u>安心・安全な介護</u> を実現しよう	介護機器等を活用する <u>ICT/DX</u> を推進しよう	デイサービス等における <u>訓練・介護機器等の導入・利活用</u> を考えよう	居宅介護サービスにおける <u>介護機器及びICTの導入・利活用</u> を考えよう

### 1)内容

- ①介護ロボット等に関する最新情報など(厚生労働省又はテクノエイド協会)
- ②介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム 相談窓口の取り組み
- ③介護施設・事業所等による発表(2者)
- ④フリートーク(情報や課題の共有)

別紙参照

### 2)主な参加者

介護施設・事業所の施設長又は所長、介護主任(リーダー)、介護機器等の導入担当者、介護現場で介護機器等を取り扱う職員、行政 等

- 特別養護老人ホーム ○介護老人保健施設 ○有料老人ホーム ○グループホーム
- 軽費老人ホーム ○養護老人ホーム ○居宅介護サービス ○行政 等

### 3)定員

80名~100名程度(先着順)

※定員となりしだい、締め切らせていただきます。



### 4)開催方法

ズームミーティングを活用したオンライン開催とさせていただきます。



### 5)参加者申込み(無料・先着順)

参加申込みは、令和5年11月10日(金)12時までとさせていただきます。  
当協会ホームページから行ってください。



申し込み先(協会HP):

[https://www.techno-aids.or.jp/robot/jigyo.shtml#tab39\\_detail](https://www.techno-aids.or.jp/robot/jigyo.shtml#tab39_detail)



注)本ミーティングは、オンラインによるリアルタイム配信のみとなります。別の日には視聴できません。

## 3. 本件に関する問い合わせ先

公益財団法人テクノエイド協会 担当:伊東、松本、五島

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1番1号 セントラルプラザ4階

電話 03-3266-6883 FAX 03-3266-6885

E-mail [robocare@techno-aids.or.jp](mailto:robocare@techno-aids.or.jp)

令和5年度 介護ロボット等活用ミーティング 日程表(案)  
 ～ 本音で語ろう！ 介護現場で働くみんなの情報交換会 ～

1. 開催日	11月				
	13日(月)	14日(火)	15日(水)	16日(木)	17日(金)
2. 時間	13:00～15:00				
3. 開催方法	オンライン開催				
4. 主なテーマ	A	B	C	D	E
	介護機器等を活用した <b>生産性向上の取組み</b> を推進しよう	介護機器等を活用した <b>安心・安全な介護</b> を実現しよう	介護機器等を活用する <b>ICT/DX化</b> を推進しよう	デイサービス等における <b>訓練・介護機器等の導入・利活用</b> を考えよう	居宅介護サービスにおける <b>介護機器及びICTの導入・利活用</b> を考えよう
5. 募集人数	各回ともに、80名～100名(先着順)				
6. 参加対象者	介護施設・事業所の施設長又は所長、介護主任(リーダー)、介護機器等の導入担当者、介護現場で介護機器等を取り扱う職員、行政 等				
7. 内容	(敬称略)				
	◆開会 13:00～ 公益財団法人テクノエイド協会 活用ミーティング開催の背景、ねらい				
セッション1 (13:05～14:15)	1. 介護ロボット等の効果的な活用を促し、楽しく・働きやすい職場環境を考えよう				
	①介護ロボット等に関する最新情報など(15分) 13:05-13:20				
	介護現場における <b>生産性向上の推進</b> について ～ 介護ロボット等テクノロジーの普及促進の取組み等～ 厚生労働省老健局高齢者支援課 介護業務効率化・生産性向上推進室 介護ロボット政策調整官 佐々木 憲太				
	②介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォームの構築、地域における生産性向上の取組に関する支援事業(中央管理事業)に関する取組み(15分) 13:20-13:35				
	介護ロボットの <b>開発・実証・普及のプラットフォームの構築及び、地域における生産性向上の取組に関する支援事業の実施状況</b> について NTTデータ経営研究所 先端技術戦略ユニット 山内 勇輝				
	③介護ロボット等の導入、利活用に伴う工夫や課題、アイデア等について(各20分)13:35-14:15				
	テクノロジーを活用した3M削減(生産性向上ガイドラインに沿った活動) 有料老人ホーム・デイサービス わけん 総括責任者 山下聡之	複数の見守り支援ロボット等を組み合わせ、 <b>安心・安全な介護の実現</b> 鈴鹿グリーンホーム ショートステイ翠風 ユニットリーダー 多賀ひとみ	高品質サービスの追求と介護現場の生産性向上 <b>ICT、IoTシステムの実践と活用事例</b> サービス付き高齢者向け住宅 リハ・ハウス来夢 矢代虎太郎	コミュニケーションロボットを活用した <b>レクリエーションの開発と実践、その効果</b> グループホームまごころ 代表 勝田哲司	ICT導入により <b>サ責とヘルパーの負担を大幅軽減、ケアの質の向上にも寄与</b> ヘルパーステーション旭 所長 新井仁子
	介護現場の <b>環境改善と生産性の向上</b> 特別養護老人ホーム 友愛荘 施設長 鈴木 健太	自立を尊重しながら <b>安全性を保つ介護ロボット・ICTの活用</b> 社会福祉法人シルヴァーウィング 理事長 石川公也	ドライバー不足問題に対応する <b>送迎管理業務のICT化</b> について 介護老人保健施設青風苑 事務長 青見健志 他	介護ロボット導入後の <b>ケアの変化(働きやすい職場環境の整備)</b> デイサービスクローバー麻布十番 元管理者 関根康介	ICT機器を活用した居宅介護サービスの <b>効率的な運営と効果</b> 有料老人ホーム・デイサービス わけん 総括責任者 山下聡之
個人ワーク (14:15～14:25)	2. 現状と課題の整理 セッション1を踏まえて、現状と課題、発言内容の整理				
セッション2 (14:25～15:00)	3. 現場の思いをぶつけ、みんなの考えを聞こう(介護ロボット等の導入や利用にあたっての工夫や課題の共有化) オンライン上でフリーに意見交換や情報交換を行いましょ				

※各開催日の定員は、80名～100名(先着順)とさせていただきます。(定員となりしだい締切させていただきます。)